

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム柳緑の里

日時：令和5年3月（コロナの為、書面参加での結果報告）

書面参加者：斐川高齢者あんしん支援センター	1名
出雲市高齢者福祉課	1名
民生委員	1名
地域住民代表	1名
家族代表	1名

報告事項

参加者様からの意見・感想

- ・認知症対応型共同生活介護のため、認知症についてよく理解してもらっているので、何事に対しても適切な対応をしてもらい喜んでいます。
- ・外来受診時は前もって主治医に内容を連絡してもらっているので、スムーズに受診でき、喜んでいます。
- ・入退院時の医療機関との協働では、入院後も地域連携室に連絡をとってもらい、入院中の様子を教えてもらい助かりました。
- ・入所者一人一人できる事が違いますが、その人にあったされていて安心しています。
- ・寒い時期で外での活動も難しいと思いますが、節分の行事など季節を感じられる行事は入所の皆さんの楽しみになりますね。
- ・面会も再開されるとのこと。本人、ご家族とも心待ちにされていたと思います。感染対策は引き続き気をつけたいところですが、マニュアルを作成されるとのこと、分かりやすいですね。

外部評価について

- ・コロナ禍でなかなか施設を訪れることも難しく、どのように判断していいのかむずかしく、不明にしている部分もあります。
- ・施設でのご様子が分かるように、お便りなどを運営推進会議で定時していただくと、皆さんがなさっているよい取り組みなど周知されるのではないのでしょうか。
- ・インスタで施設紹介をされているところもあります。
- ・いろいろな事例を共有すると、施設に理念や皆さんの大切にされていることが伝わりやすいと思います。

意見・感想からの回答

- ・マニュアルを作成、引き続き感染対策を行い、4月より面会を再開しました。
3年ぶりに会われた方もおられ、本人様、家族様共に笑顔で話されていました。
時間に制限があり、ゆっくり話すことが難しいところは申し訳なく感じております。
- ・外部評価について、貴重なご意見をありがとうございました。
今後の入居者の方へのケアの向上、運営推進会議に活かしていきたいと思っております。

以上。